

全国協議会 ニュース

発行所
 全国骨髄バンク推進連絡協議会
 〒160-0005 東京都
 新宿区愛住町23-1
 Woody21-9階
 TEL.(03)3356-8217
 FAX.(03)3356-8637
 発行責任者
 渡辺 孝一
<http://www.marow.or.jp/>
 E-mail:office@marow.or.jp

郵便振替口座
 00150-4-15754
 銀行口座
 さくら銀行 新宿支店
 普通 5666655

丹羽厚相「勉強し全力で取り組む」 47万名の医療保険適用拡大署名を提出

12月16日、全国協議会は丹羽厚生大臣を訪れ、47万名分の医療保険適用拡大請願署名を提出し、要請を行いました。

請願には、海部会長をはじめ6名が参加。海部会長から請願書が手渡された後、野村委員長が請願内容について詳細に説明しました。

丹羽厚生大臣は、事務方に説明を求めながらも、患者負担の大きさに驚いている様子でしたが、「今後私としても勉強し、要請に応えられるよう全力で取り組みたい」と回答しました。



10年の節目 2000年を迎えて

●10年の節目
 全国骨髄バンク推進連絡協議会
 会長 海部幸世

皆様、明けましておめでとうございませう。全国骨髄バンク推進連絡協議会は、設立してから今年で満10年の節目を迎えました。

公的骨髄バンク事業は開始されて8年となりました。この間に多くの患者さんに生きる希望を与えることができましたが、まだまだ改善しなければならぬ課題も残っています。このため、私たち全国で活動するボランティアたちは、みんなで力を合わせて今年も大きな前進をしていかなければなりません。30



患者救命のために 臓器移植対策室長 朝浦幸男

厚生省保健医療局エイズ疾病対策課 臓器移植対策室長 朝浦幸男

私も骨髄バンクの大きな発展のために、渾身の力を傾注するべく、新年にあたってもう一度心を新たにしようと考えています。どうぞ、関係各位の皆様のご尽力をお願いしたいと思います。



新年明けましておめでとうございませう。

課題解決への努力 財団法人骨髄移植推進財団 理事長 小池欣一



新年明けましておめでとうございませう。骨髄バンクは数多くの方々に支えられて2000年を迎えることができました。紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。

新しい世紀を迎えて、ドナー登録30万人の1日も早い達成に向けた普及広報をはじめとし、国際協力の一層の推進、コーディネート期間の短縮、財政基盤の強化拡充など課題が山積しておりますが、関係各方面のご協力を得ながら、こうした課題の着実な解決に向けて一層の努力を傾注してまいりたいと考えております。これらの諸課題の解決には時間を必要としますが、当財団に課された社会的使命を果たすため、ひとりでも多く、1日でも早くをモットーに、業務の簡素合理化や効率化、新たなコンピュータシステムの構築などさまざまな業務改革に取り組みしてまいりたいと考えております。引き続き皆様方のあたたかいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

登録窓口の拡大を 日本赤十字社事業局 血液事業部長 大竹一生



平成12年の新しい年を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。骨髄バンク事業も発足8年を経過し、全国各地の普及啓発活動をはじめ、骨髄バンク事業発展のための皆様方のご努力により、12万人の方が登録を済まされております。

勘九郎さんが ドナー登録

中村勘九郎さんが、12月14日、日赤血液センターを訪れ、ドナー登録をしました。

勘九郎さんも注射はチヨット苦手の様子でした。当日は忠臣蔵討ち入りの記念すべき日でした。



感謝申し上げます。

10周年とNPO 全国骨髄バンク推進連絡協議会 運営委員長 野村正満



明けましておめでとうございませう。昨年も全国協議会は数々の企画を行いました。とりわけ、全国キャラバンという新たな取り組みを全国のボランティアの皆様のご協力を得て、成功させることができました。心より

骨髄バンクの最新情報をお知らせする 骨髄バンクNOW

- 政府の第二次補正予算で「コンピューターシステム整備費」5億3千万円が決定されました。
- DLT(ドナーリンパ球輸注療法)の申請を新年1月4日より正式開始します。
- 骨髄バンクチャリティー演劇「友情」が感動の4カ月連続ロングラン公演!
白血病の中学生(少女)の物語「友情」が、骨髄バンクチャリティー演劇として、東京赤坂の「シアターVアカサカ」劇場で11/11から、年末年始も休まず来年2/22までロングラン公演されています。母親、父親、主治医、教師役などは、この演劇に賛同された有名俳優が交代で、ボランティア出演されています。
「シアターVアカサカ」TEL:03-3583-6040
ご予約はTEL:03-3588-0896
平日は18:30、土日祝日は13:30開演となっています。(チケットは、大人5000円、高校生以下1800円です)

●日本骨髄バンクの現状(1999年11月末現在)

| | 11月 | 現在数 | 累計数 |
|---------|-------|---------|---------|
| ドナー登録者数 | 1,331 | 125,341 | 143,214 |
| 患者登録者数 | 145 | 1,770 | 8,597 |
| 骨髄移植例数 | 50 | - | 2,354 |

注) 数値は速報値のため次月以降に訂正されることがあります。

骨髄バンクボランティアダイヤル
フリーダイヤル
0120-892-106

黄色と黒のチカラ。
 肉体疲労時の栄養補給、滋養強壮に。

J-リゲイン

●大人1日1回1本、J-リゲイン 100ml・194円
 価格はメーカー希望小売価格(本体価格)

本気で考えるなら
 健康志向のあなたに、癒しの海の贈り物
 ハイオ飲料
ポイタン-U
 1ケース(50ml×30本)単位で発売しております。
 ※特許出願中

健康志向のあなたに、癒しの海の贈り物
 ハイオ飲料
ポイタン-U
 1ケース(50ml×30本)単位で発売しております。
 ※特許出願中

0120-810-771
 077-543-7208

ありがとうドナーさん・ありがとう患者さん 骨髄バンク推進全国大会'99 in 広島

財団主催の全国大会が、12月18日広島市の中国新聞ビル・大ホールで開かれました。
主催者挨拶を行った高久副理事長は患者とドナーの対面実現について、積極的に検討していることを明らかにしました。

アトラクションでは、「ありがとうドナーさん ありがとう患者さん」をテーマに元氣になられた4人の元患者さんと5人の提供経験者が登壇しそれぞれの経験をもとに手紙を朗読し感動をよびました。
その後、闘病生活の日々を綴った家族の闘病日誌を素材にした朗読、高校生コンビによる漫才、ライブコンサートが行われ、涙と笑いに包まれた大会となりました。

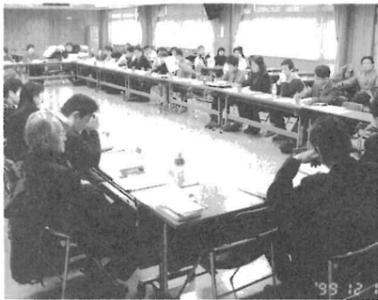


また、広島「つばさの会」が主催する「輝けいのち展」が同じフロアで催され、多くの参加者が作品に見入っていました。

第2回全国代表者会議

12月19日、今年度の第2回代表者会議が、広島県生涯学習センターで開かれました。左記議題での討論の後、各地の活動交流が行われました。

- 10周年記念事業
- 情報誌第6号編集
- 「金色のクジラ」上映協力
- 造血細胞移植学会での発表
- 新キティ・ティッシュ
- NPO法人設立
- 台湾義援金
- 保険適用請願署名提出
- ノースウエスト航空エアケアチャリティー



● 日本ドラッグチェーン募金箱設置
● 患者向け小冊子第2弾発行
● 各地の報告

学会発表に大きな関心 患者負担と保険適用

広島で開催された第22回造血細胞移植学会で、全国協議会は「骨髄バンクの患者負担と医療保険適用の緊急重要性」と題するポスター展示発表を行いました。

12月17日、野村運営委員長が発表を担当しました。その前日には保険適用の請願署名を厚生大臣に提出し、この2日間には保



発表する野村委員長(右)と、座長の坂巻壽(都立駒込病院)氏

心からのご寄付を ありがとうございました

| | |
|------------------|------------|
| 11月20日～12月19日 | |
| ナガサワエイイチ | 現金 5,000 |
| 村上順子 | 現金 4,860 |
| 高松西ライオネスクラブ | 現金 100,000 |
| 中野徹 | 現金 5,000 |
| 鈴木純子 | 現金 1,340 |
| 東宝観光(株) | 現金 20,600 |
| 館田輝子 | 現金 10,000 |
| 匿名 | 切手 2,340 |
| 関口隆 | 現金 10,000 |
| イザワユウソウ | 現金 2,000 |
| (株)サンゴールド合衆国モノロー | 現金 7,600 |
| ノナカヤスコ | 現金 20,000 |
| 切明暎 | 現金 20,000 |
| 唐橋達 | 現金 13,410 |
| 豊島区明るい社会づくりの会 | 現金 150,000 |
| 国際ソロプチミスト名古屋 | 現金 100,000 |
| 荒木俊司 | 現金 2,640 |
| ●佐藤きち子患者支援基金 | |
| 福井骨髄バンクサポーターの会 | 現金 49,020 |
| 芝野好男 | 現金 100,000 |
| 香月正幸 | 現金 10,000 |
| 切明暎 | 現金 20,000 |
| ●白血病患者支援基金 | |
| 戸澤小児科内科医院 | 現金 5,886 |
| | (敬称略) |

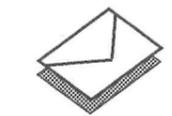
活動資金の援助をお願いします
銀行口座
さくら銀行 新宿支店
普通 5666655
郵便振替口座
00150-4-15754
全国骨髄バンク推進連絡協議会

心の贈り物 読書感想文コンクール 表彰式 & ハートフルコンサート



光祐君の朝顔の育ての親(県内6小学校の一年)の絵日記や手作りカレンダー・童話等々を同会場に展示。また、新潟県中条市の丹後まみこさんの講話「光祐君の贈り物」では、会場の涙を誘いました。ハートフルコンサートは、きたがわてつさんのお人柄のじみ出たオリジナル曲や「命のアサガオ」「Believe」の合唱、そして移植後のリハビリで頑張っているお子さんと思って作った「いのちのつばさ」があり、(山形市鈴

各地の たより



除適用に向けた取り組みは大きな盛り上がりを見せました。また、展示内容に深く興味を持つ

山形
表彰式 & コンサート & パネル展
12月5日(日)、山形市総合福祉センターで第3回「いのちの贈り物」読書感想文コンクール表彰式 & きたがわてつハートフルコンサート & いのちのアサガオを育てよう運動パネル展を開催しました。今年も素晴らしい作文が寄せられ、13名が各賞に輝きました。

山梨
「シンボと初めての休日登録」
本裕子(作詞)で、会場は感動のつぼとなりました。「まつり(花笠を持って踊る山形パージョン)も良かった」の感想もありました。(小野寺

奈良
「1万6千余名にパンフ配布」
10月27日(水)、奈良県天理市において、奈良骨髄献血市の和を広げる会天理支部が、天理教青年会総会に、日本及び世界各国から参集した1万6千余名の方に、一人でも多くのドナー登録を呼びかけるためのパンフレット配布を行いました。

奈良
「1万6千余名にパンフ配布」
10月27日(水)、奈良県天理市において、奈良骨髄献血市の和を広げる会天理支部が、天理教青年会総会に、日本及び世界各国から参集した1万6千余名の方に、一人でも多くのドナー登録を呼びかけるためのパンフレット配布を行いました。



骨髄バンク推進月間の行事として、去る12月12日(日)に、本会が主催あるいは共催となり、街頭キャンペーン(甲府駅前)・骨髄バンクシンポジウムinやまなし・休日登録受付のイベントを行いました。
この内、シンポジウムでは、県内で初めて9月に財団の認定病院となった山梨医科大学附属病院小児科の杉田完爾先生の基調講演と、大谷貴子さんと県内のドナー経験者、移植を受けられた元患者さんなどをパネリストにお迎えしてディスカッションが行われました(写真)。大

大石さんは20代前半に交通事故で半身麻痺となり、それから30年余り、いろいろな方々の深い愛に支えられて生きてこられたその思いを今、私たちが忘れていた「命の尊さ」、そしてその

100%あなたの心の味方です。

心のやすらぎを求めるすべてのひとに...
あたたかい心の宅配便、メンタルデリバリーサービスは、前向きに力強く生きていくための100%あなたの心の味方...話し相手です。

メンタルケア協会の「精神対話士」
当協会が派遣いたします「精神対話士」は、メンタルケアのスペシャリスト養成講座を修了し、厳正なる選考を経て協会に登録された、心のケアに関する専門職です。登録後も定期的なフォローアップを受けており、守秘義務については万全を期しております。

派遣の方法
●ご希望の場所にお伺いし、まごころを込めて対話いたします。
●料金25,000円(税込)
(原則として週1回80分×4回)
※メンタルケアのスペシャリスト養成講座(札幌・東京・大阪・福岡)の受講についてもご案内中です。

お問い合わせは...**メンタルケア協会**
(会長 医学博士 市橋保雄、元慶應義塾大学病院長)
デリバリー事業部 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前1-6-1 原宿/レフランス549
Tel.03-3405-7270 Fax.03-3405-8580
http://www.ntti-net.ne.jp/mca E-mail:mca@sepia.ocn.ne.jp